



題字 井口 文章
再刊 第239号
印刷・発行
錦城高等学校新聞委員会
編集室 2017

みんなでつくる
錦城高校新聞

一面：近づく錦城祭！各企画の意気込みは？
東村山に落ちたB29爆撃機
二面：小平とフルーベリーの意外な関係とは
みやぎ総文特集 ②「巨理町」

ラストパート！台風も吹き飛ばせ！！

近づく錦城祭 本番まで残り2日

錦城祭まで残すところあと2日。各クラス、部活などでの準備もいよいよ大詰めだ。それぞれ夏休み前からの準備を進め、試行錯誤している。当日にむけて見えた見えのある企画になると期待が高まる。

細部までこだわる演劇

正規と男女逆転の2通りで「ピーターパン」を上演する。現在は放課後にほぼ毎日練習を行っている。大道具などもオトジュリエットと同様に、



いよいよあと2日！クラスみんなで輪になってレンガの外装に取り組む2L。開催日には台風の予報もあるが、各クラス負けずに準備に力を入れていこう。

去年の失敗を生かして作成し、完成は間近だそう。美術系の伊藤千穂さんは、外装や大道具全てにおいて細部までこだわっている。クラシック映画委員の土田裕己くんは「本番までにもっと面白い要素を盛り込んでいきたい」と話す。



オリジナルモンスター製作中

図書委員 明大図書館＆古本街巡り

8月30日水、図書委員6人が明治大学の図書館と神保町の新書街へ行った。図書委員長の中森美月さん(2B)によると、図書委員は毎年、本に関する場所を見学している。今年訪れた明治大学の図書館は、蔵書122万冊の広々とした開放感のある空間だったという。「普通の図書館ではジャンル別に並んでいる



神保町の一画にある古書店

町の中森さん。外国語の本が多くあり、ハンダルのものもあつたそう。明治大学の近くにある神保町の古書店街では通りに並ぶ古書店を見て回った。「古書店に行くのが初めてでも、明るくて入りやすかった。日差しを避けるため本が北向きに並んでいるという工夫を知れました」と振り返る。

本の寄付を募集中！

図書委員会では現在錦城祭の古本市で売る本を生徒の皆さんからも募集しています。漫画でも小説でも何でもOK！1冊からでも大丈夫です。9月15日頃までに各クラスの図書委員か図書室の司書へお渡しください！



本番さながらに箏を奏でる

錦城祭では例年通り古本市を開く。錦城周辺の家に本の寄付を呼びかけるピラを配って本を集め、その本を販売して上はトトロのふるさと基金に寄付される。価格は100円や150円で、気軽に新たな視点を見つけれられることがポイントだ。読書の秋も近づいている。たまには図書館で気ままに一日を過ごしてみようか。

今年度の錦城祭ポスターのイラストを担当した林里奈さん(2J)と森岡佑季さん(2J)の共同制作。今年度は2人の共同制作。今年度は2人の共同制作。今年度は2人の共同制作。

錦城祭に新たな風を運ぶ新企画

7年ぶり復活の邦楽。2年前、およそ7年ぶりに活動を再開して以来、初めて錦城祭で演奏会をする邦楽同好会、錦城祭では「ディズニードレ」などのポップスも演奏する。



真剣な様子で合唱の練習

部長の西海早織さん(2I)は「邦楽同好会が出演したのは本当に昔のことなので資料などは何も残っていないので、何もかも一から考え直さなければいけなかった」と苦労を語ります。錦城祭に向けて「錦城祭では演奏だけでなく体験会も

「我ら時を旅する合唱団」有志団体による合唱が錦城祭一日目10曲、二日目は4曲、多目的ホールで行われる。稲井清伽さん(2日)が合唱

生物部に新たな命 5匹のデグー生まれる

8月24日(木)生物部で5匹のデグーの赤ちゃんが生まれた。デグーは齧歯目、ヤマアラシ亜目のデグー科に属し、見た目はネズミに似ている、人に懐きやすい動物だ。部長



の山崎美世さん(2H)に話を聞くと、毛の色は通常茶色だが、うち2匹は珍しいブルーだったそう。集団で行動する動物なのでケージから出して遊ばせているが、刺激を与えないように優しく触ることに徹しているそう。とにかく可愛いデグーに部員は夢中だ。(泰)

の山崎美世さん(2H)に話を聞くと、毛の色は通常茶色だが、うち2匹は珍しいブルーだったそう。集団で行動する動物なのでケージから出して遊ばせているが、刺激を与えないように優しく触ることに徹しているそう。とにかく可愛いデグーに部員は夢中だ。(泰)

映研新作取材中 地元にもあつたB29の話

太平洋戦争末期の1945年4月2日。日本軍の高射砲から撃った弾が直撃したB29(アメリカ軍の爆撃機)が東村山市秋津町の小俣権次郎さんの茶畑に墜落し、乗組員11人はその場で全員死亡した。小俣さんは「亡くなれば敵も味方もない、丁寧に葬ってあげたい」と思い、敵兵を丁寧に葬ることは許されな



紙芝居を実際に見せてもらう

文さんについて作品を作ったことに残すことの大事さを感じた。映研は8月23日(水)、と語った。歴史館で戦争展示を担当する松崎さんは、身近なところ化係の松崎さんにも取材に戦争の足跡があるという。新開委員会編集室も同行。高校生には、教科書で学ぶ勉強だけでなく、「自分でしか知りえない生の情報を、生きていくうちに聞いて学んでもらえれば」と思っています。また多面的な視野で戦争を俯瞰して、平和の大切さを感じてもらえたらいいです」と話して

むらさき草

多くの人は子どもの頃に田んぼや池でオタマジャクシを見た経験があるだろう。オタマジャクシは1ヶ月ほどするとカエルになる。成長を辿ると、約3週間間でまず後ろ足が生えて次に前足が生え、その後尻尾がなくなる。カエルの祖先は古生代に出現したそう。驚いたことに、カエルには人間と同じような位置に耳がある。さらにカエルは人間を特徴づける飛び出した目もくぼませることが出来る。3年ほど前の春、夜中に庭にあるメダカ用の水槽のそばでオスのヒキガエルが集まって鳴いているのを見た。その後メスも来て産卵し、透明の長い紐状になっている管に入った卵から、一週間位でオタマジャクシが生まれた。カエルになると岩の上を元気にジャンプしたり、左右の手足を互いに押し出したりしながら歩く姿が見られた。皮膚がツルツル・プツプツしている、鮮やかな模様が美しい。淡い単色、ギョロツとした目、小さな目など、カエルは種類によって外見が様々だ。水辺だけでなく砂漠や荒野に住んでいるものもある。南米のソバールジュネコガエルは、乾季にワックス状の分泌物を出して四肢で身体を保護するための工夫をしている。彼らは、乾燥に弱い身体を保護するための工夫をしているのである。また、カエルは非常に綺麗なため、昔から専用の水盆や籠に入れて鳴き声を楽しんでいた。カエルが苦手な人も一度生物部に見に行ってみて色んな面を知り、「カエルは気持ち悪い」という見方を変えてみてはどうか。

(日)